



鹿野中生の本気

令和6年7月19日

周南市立鹿野中学校

校長

現在進行中の「鹿野学」について

1 学期締めくくりの鹿野学だより「鹿野中生の本気」では、現在各学年が「鹿野学」で取り組んでいることをお知らせします。

1 年生は、鹿野ウォークの振り返りから、一人ひとりがテーマを設定して、探究活動に取り組んでいます。7月16日(木)には、鹿野図書館で、3名の方を講師に、また地域学校協働活動推進員様にも参加していただき、生徒のテーマに基づいた講話をしていただきました。お話の中で、コア・プラザ鹿野や学校周辺の遺跡等について教えていただきました。伺ったお話はもちろんですが、実際の資料(史料)にふれることは、また格別のものです。ぜひ、夏休みの期間を使って自分で確かめ、更にそれぞれのテーマについて、探究を深めていきたいと思います。



2 年生は、2 学期に実施する職場体験学習に向けて事前学習を進めています。ご協力いただきます事業所の皆様には、体験学習を引き受けていただき、ありがとうございます。

職場体験学習は、「働くとはどういうことか」「自分にはどのような適性があるのか」「社会はどのような仕事によって支えられているのか」などたくさんのことを生徒が体験学習を通して学ぶことを目的に実施しています。そして、本校の職場体験学習の大きな特色が、鹿野地域の事業所で実習をさせていただくということです。このことによって、生徒が

鹿野地域についてより理解を深めていくことを期待しています。

(すみません。2 年生は写真がありません…。)



3 年生は、現在これまでの学習をいかし、「キャラクター商品を開発して販売する」「『かのわさび加工品』を町内企業に提案する」「町内で『コンサート』を実施する」ことをめざし、3つの班に分かれて準備を進めています。7月9日(火)に、わさび班は、鹿野わさび組合の方、コンサート班は、やまなみ荘総務課長様をお迎えして、わさび加工について指導していただいたり、施設入所者の方との交流活動について、講話と取組についてアドバイスをいただきました。商品開発班は、バッグの商品化に向けてアイデアを出し合いました。様々なことを教えていただいたり考えたりする中で、実現に向けた課題をクリアしていく姿を頼もしく感じています。



2 学期も様々なことでお力添えをいただくこともあると思います。

保護者の皆様、地域の皆様、ご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。